

事業所名 グループホーム六じょうや

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和2年10月22日(木)	
参加者(今回は新型コロナウイルスのため集まらず、資料を配布した人数)	議 題
利用者 0名	1 六じょうや基本理念・目指す場所
利用者家族 9名	2 入居者情報
地域住民の代表者 3名	3 利用者の医療看護の状況
市職員 1名	4 行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員 1名	5 身体拘束廃止委員会
見識者 0名	6 今後の事業計画
事業所 0名	
会 議 録	
<p>今回は新型コロナウイルスの感染拡大の危険があるため、室内で集まらずに資料をお渡しして回答を待つ形で行いました。</p> <p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を報告しました。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況(R2. 8. 26~R2. 10. 20の期間)を報告しました。 〔利用者の転帰状況〕 〔入居者の看護、介護の状況〕 〔利用者の健康教室開催状況〕講師矢萩看護師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月 新型コロナウイルスの感染状態の経緯(周辺地域) ・10月 冬にむけて持病の悪化をふせぐ 入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。(別々に参加) <p>4 主な行事報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月 敬老会の手作りプレゼント ・9月21日 敬老会 ・10月14日 運動会 <p>各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。</p>	

5 身体拘束廃止委員会

「身体を拘束したことで起こるかもしれない危険はありますか？思いつくことを話し合しましょう。」

（瀬戸市職員）

【意見】例えば、以下のような影響、危険があると考えます。

（身体的影響）

- ・身体拘束をすることで身体が圧迫されたり、拘束具により怪我をする危険がある。
- ・ベッド柵にてベッド周りを囲む場合、利用者が無理に乗り越えようとすることで転落事故に繋がる危険がある。

（精神的影響）

- ・利用者の自尊心を傷つける危険がある。
- ・精神的に不安定になったり、認知症を悪化させる危険がある。
- ・職員への信頼を損なう危険がある。

（職員）

- ・ミトンなどの場合は、かゆいところをかけないので、地獄の苦しみだと思う。
- ・車いすにつけるY字帯だと、せっかく立てる能力があるのに、筋力が失われる。介護者も立てないのでは、かなり介助の負担が違ってくる。
- ・精神的には恐怖や苦痛があり悲しくなり、身体的には筋力低下で動きにくくなると思う。

6 今後の事業計画

- ・新型コロナウイルスの対応について
- ・職員の定着について
- ・今後の主な行事について
- ・11月吉日 紅葉ツアードライブ
（天候をみて、小規模でドライブを行います）
- ・入居者状況

・次回運営推進会議 2020年12月24日（木）

（新型コロナウイルスにより集会が無理な場合は資料をお届けし、ご意見をお待ちしています）。